常陸大宮市地域おこし協力隊広報誌

Gojappe LIFE!≪ごじゃっぺライフ！≫

7月
2020/Vol.36
～TAKE FREE～

特集…
地域おこし協力隊 活動の様子
協力隊に聞いてみた！
ひとこと

《 写真の説明 》
「ソーシャルディスタンス」を心掛けています。
新型コロナに負けずに、日々の活動に励みます！

～　公式ＨＰやＳＮＳもご覧ください！フォロー・リツイート等も大歓迎！　～

常陸大宮市地域おこし協力隊　検索

協力隊に聞いてみた！

「ステイホーム期間中の休日などは家で何をしていましたか？」

松原隊員

　自宅の改修を少しずつ進めて過ごしました。メイン作業は養生と漆喰塗ですが、一番大変だったのが養生！養生8割、塗り2割といわれているように、養生をしっかりやることが、漆喰塗を制するポイントだそう。引き続き「おうち時間」を多めに取りながら過ごしていきます。

徳永隊員

　ステイホーム期間中は、読書やオンライン飲み会をしたり、猫と遊んだりして過ごしました。外出こそできませんでしたが、その分、猫とゆっくり過ごす時間が増えたので、とても癒された自粛生活になりました。

古澤隊員

　引っ越し先の古民家の修繕と読書。それと、今話題のオンライン飲み会をしていました。元々そこまでアウトドアな人間じゃないので、外に出なくて良い口実にもなり、充実した自粛生活を送れました。

ひとこと

　今年度、第１号の広報誌発行です。大変お待たせいたしました…！
「さーて、新年度のスタートを切ろう！」というときに、新型コロナウイルスが猛威を振るい、思うように事業が進められなかった協力隊…しかし！それぞれに出来る範囲での活動を続けていました！
「ステイホーム」期間中で体力も充電されたので、よりパワーアップした姿を見せていきたいと思います！
　また、今年度は「活動報告会」の開催を目指しています。これまで、協力隊の活動へのご理解とご協力をいただいた皆様に、少しでも活動の成果と感謝の気持ちを伝えられるよう、それぞれの活動に励み、報告会へつなげたいと思います！
　コロナの予防・感染拡大に気を付けながらも、様々な活動を実施していく予定でいますので、ＨＰやＳＮＳの情報もチェックしていただけると幸いです。今後ともよろしくお願いいたします！

次回は８月上旬に発行予定！次回も楽しみにお待ちください♪

発行　常陸大宮市地域おこし協力隊
お問合せ　0295－52－1111（常陸大宮市地域創生課内）

特集
地域おこし協力隊　活動の様子

《松原隊員》

○オンライン会議

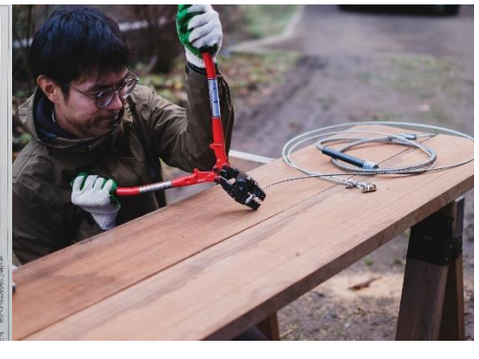
コロナの影響で、今まで通りの活動をすることは難しくなってしまいましたが、また違った形での活動もあるものです。それが、オンライン会議！県北地域おこし協力隊が主体となって運営されている、「アートミーティング」に参加しました。

今回は「コロナの影響による活動の悩みや課題」をテーマに意見交換を実施。自粛期間中の過ごし方、イベント開催のためのガイドラインの必要性など、今後活動していくうえで参考になる意見を聞くことができました。コロナにめげず、出来ることに挑戦していきたいです！

○今後について

地域おこし協力隊としての任期も残り1年となりました。

最終年度は退任後のことを見据え、技術と知識の習得に、より力をいれて活動します。今まで以上に地域と共にする活動を行っていきますので、温かく見守っていただけると幸いです。



写真の説明
・右：くくり罠づくりワークショップの様子
・左：茨城新聞掲載のアートミーティングの記事

《徳永隊員》

○農作業の日々

コロナに負けず、畑に出て農作業をしています。春に種まきを行った苗はぐんぐん成長しているため、日々畑への植付に追われています。

今年度は2つ目のほ場も整備したため、より多くの野菜を栽培できます。トマト・ナス・ピーマン…今から収穫が待ちきれません！

○藍染に挑戦

今年度の目玉でもある「藍」も順調に成長し、夏に収穫予定です。収穫後は「天然灰汁発酵建て」による藍建てを行い、藍染の染液を作ります。難しい作業になると思いますが、農作業と並行しながら、藍染についての知識や技術を学び、挑戦していきます。

今年度は藍染のほか、収穫した野菜の加工など、様々なことにチャレンジしていくつもりです。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

写真の説明
・上：苗に水やり
・下：トマトの棚作り

《古澤隊員》

○拠点整備

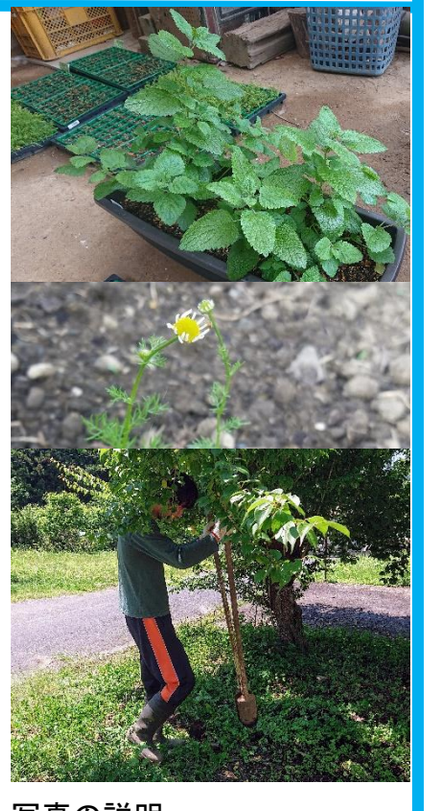
新しい活動拠点を見つけることができ、新拠点の整備に励んでいます。

拠点整備として、宮大工さんに協力していただき、床の張り替えを行いました。フローリングにするために、畳を撤去するのですが、かなりの力作業…ヘトヘトになりながらも、きれいに張り替えられた床を見ると、達成感でいっぱいです。頑張った。

○ハーブ栽培

畑では、ずっとやりたかったハーブの栽培に挑戦！畑の整備では、大事な畑を掘り返されないために防獣ネットを設置。畑をぐるっと囲むのは大変でしたが、農業の大先輩に手伝っていただいたので、しっかりと丈夫に設置できました。

今年度は栽培したハーブを使用してハーブティーなどを作っていきたいと思います。コロナの状況を考慮しながらではありますが、ハーブを使ったイベントも検討していますので、お楽しみに！



写真の説明
・上、中：成長中のハーブ
・下：防獣ネット設置中